

体育科 「ボールゲーム(シュートゲーム)」(第1・2学年)

1 目標

- 【技能】 シュートゲームを楽しく行い、簡単なボール操作やボールを持たないときの動きができるようにする。
- 【態度】 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたりすることや、場の安全に気を付けることができるようとする。
- 【思考・判断】 簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができるようとする。

2 「法」に関する教育において育てたい児童・生徒像との関連

<「法」に対する興味・関心>

- ・みんなが楽しく活動するために、自分たちで規則を工夫することに興味・関心をもつ。

<「法」に対する知識・理解>

- ・ゲームにおける規則は、みんなが安心して楽しく活動するためのものであることが分かる。

<「法」に基づき社会の形成に参画する態度>

- ・みんなで決めた規則の大切さを意識して、それを守って学級全員で楽しく活動することができる。

3 「法」に関する教育とかかわりのある主な指導内容との関連

本単元は、小学校学習指導要領体育科の第1・2学年の内容「E ゲーム」の(2)「運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができるようとする。」との関連を図って設定している。

4 指導計画 (全8時間)

時	主な学習活動	主な指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)
① ②	<p>オリエンテーション</p> <p>◇学習の進め方を知り、見通しをもつ。</p> <p>◇準備運動・ボール慣れ(投げる・捕る・当てる)をする。</p> <p>◇はじめのゲームを知り、試してみる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に楽しく学習するための約束を確認する。 ○シュートゲームの基本的な規則をとらえられるようにする。
③ ④ ⑤	<p>簡単な規則でゲームを楽しもう。</p> <p>◇本時の学習内容を知る。</p> <p>◇準備運動・ボール慣れをする。</p> <p>◇簡単な規則でゲームをする。</p> <p>◇整理運動をする。</p> <p>◇チームごとに学習を振り返り、記録する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったことや改善すべきことなどについて話し合う。 <p>◇全体で本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よかった点や改善点について話し合い、発表する。 ・規則の工夫について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の流れやコートが分かるような図を示し、その場で確かめられるようにする。 ○みんなが楽しむことができるゲームにするという視点を明確に示す。 ★ゲームにおける規則の役割やマナーの大切さについて気付くことができるようとする。 ★規則の工夫の例を示し、規則を選択できるようにしておく。
⑥ ⑦ 本時 ⑧	<p>工夫した規則でゲームを楽しもう。</p> <p>◇本時の学習内容を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームで頑張りたいことを確認する。 ・本時の規則を確認する。 <p>◇準備運動・ボール慣れをする。</p> <p>◇工夫した規則でゲームをする。</p> <p>◇整理運動をする。</p> <p>◇チームごとに学習を振り返り、記録する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったこと、頑張ったこと、チームや友達のよさについて話し合う。 <p>◇全体で本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったことや頑張ったこと、チームや友達のよさについて発表し合う。 ・規則の工夫について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対戦相手、コート、工夫した規則が分かるような図を示し、その場で確かめられるようにする。 ○よい動きや声を掛け合っているチームを称賛する。 ★規則を工夫する視点と変更する理由をはっきりとさせて話し合うように助言する。 ★規則の工夫については、児童の実態に応じて無理がないものにしていくようにする。

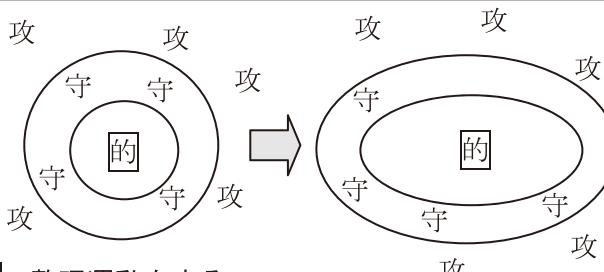
5 「法」に関する教育と関連がある本時の展開

(1) 本時のねらい（第7時）

- 工夫した規則を守って、仲良く運動をすることができる。
- みんなが楽しむことができるように規則を工夫することができる。

(2) 本時の展開

学習活動と内容	指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)	評価
<p>1 準備をした後に集合・整列し、学習のねらいや進め方、規則を確認する。</p> <p>(ねらい) 規則を工夫して、ゲームを楽しもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 頑張りたいことを確認する。 前時までに決めた規則を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○場の安全を確認する。 ○掲示物を使用して、本時の学習の流れや規則を理解しやすいようにする。 ★前時の規則の変更等を確認し、前時までの学習を想起できるようにする。 ○声を掛けながら、必要な部位を十分にほぐすように促す。 	
<p>2 準備運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ボールを投げたり捕ったりしながらウォーミングアップをする。 		
<p>3 工夫した規則でゲームをする。</p> <p>ゲーム1→ゲーム2→ゲーム3 ※各ゲーム6分間</p> <p>[はじめの規則] → [工夫した規則] (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> プレーヤー5~6人 前半3分、後半3分で攻守交代 攻めは円の外から投げる。守りは外円と内円の間で守る。→守りがボールを捕ったら1点 的に当てたら1点→的を倒すと2点 二重円のコート →コートの形を変える。 	<p>○動きや投げ方、守り方のよい児童を称賛し、全体に広げる。</p> <p>★みんなで決めた規則を守ってゲームをしているかについて把握し、必要に応じて助言する。</p>	<p>【態度】</p> <p>□工夫した規則を守って、仲良く運動をしている。 (観察、カード)</p>
<p>4 整理運動をする。</p>		
<p>5 チームごとに学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しかったこと、頑張ったこと、チームや友達のよさについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チームで協力して話し合うように助言する。 ○よい活動をしていた児童を称賛し、次時の学習につなげる。 	
<p>6 全体で本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しかったこと、頑張ったこと、チームや友達のよさについて話し合う。 規則の工夫について話し合う。 <p>・もっと点が入るように的を二つにしたらおもしろいと思う。 ・二つの的のうち、どちらかの的を2点にするといいと思う。</p>	<p>★規則を工夫する視点と変更する理由をはつきりとさせて話し合うように伝える。</p> <p>★規則の工夫については、児童の実態に応じて無理がないものにしていくようになる。</p>	<p>【思考・判断】</p> <p>□みんなが楽しむことができるように規則を工夫している。 (発言)</p>



体育科**「ゴール型ゲーム(ハンドボール)」(第3・4学年)****1 目標**

- 【技能】** ハンドボールを楽しく行い、パスやシュートなどの基本的なボール操作やボールを持たないときの動きができるようにする。
- 【態度】** 運動に進んで取り組み、規則を守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたりすることや、場及び用具の安全に気を付けたりすることができるようとする。
- 【思考・判断】** みんなが楽しむことができる規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりすることができるようとする。

2 「法」に関する教育において育てたい児童・生徒像との関連

<「法」に対する興味・関心>

- ・みんなが楽しく活動するために、自分たちで工夫して規則を選んだり、決めたりすることに興味・関心をもつ。

<「法」に対する知識・理解>

- ・ゲームにおける規則は、みんなが楽しく活動するためのものであることを理解する。

<「法」に基づき社会の形成に参画する態度>

- ・みんなで決めた規則の大切さを意識し、それを守って学級全員で楽しく活動することができる。

3 「法」に関する教育とかかわりのある主な指導内容との関連

本単元は、小学校学習指導要領体育科の第3・4学年の内容「E ゲーム」の(2)「運動に進んで取り組み、規則を守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようとする。」との関連を図って設定している。

4 指導計画 (全8時間)

時	主な学習活動	主な指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)
①	オリエンテーション ◇学習のねらいや進め方を知る。 ◇簡単なゲームをし、学習のまとめをする。	○集団で勝敗を競いながら、規則の工夫やチームの協力も学んでいくことを伝える。
② ③ ④ 本時	自分たちに合うゲームを工夫しよう。 ◇本時の学習内容を知る。 • チームと自分のめあてを確認する。 ◇準備運動・ボール慣れをする。 • 対面パス、ボール鬼をする。 ◇簡単な規則でゲームをする。 ゲーム1→チームの時間→ゲーム2→チームの時間→ゲーム3 • チームの時間では、規則の工夫について話し合う。 ◇整理運動をする。 ◇チームごとに学習を振り返り、記録する。 • 規則の工夫、友達のよさについて話し合う。 ◇全体で本時の学習を振り返る。 • 規則の工夫について話し合う。	○学習の流れや対戦相手、コートが分かるような図を示し、その場で確かめられるようする。 ○みんなが楽しめるゲームにするという視点を明確に示す。 ★ゲームの挨拶やゲーム中の声掛けなど規則を守って活動している児童を把握し称賛する。 ★話合いでは、規則の理解ができたか、今後の規則をさらに工夫した方がよい点はあるかなどの観点を示すようする。 ★今の規則で問題点が出てきた場合は、教師が工夫の例を示し、その中から選択できるようにする。
⑤ ⑥ ⑦ ⑧	工夫したゲームを楽しもう。 ◇本時の学習内容を知る。 • チームの作戦と自分のめあてを確認する。 ◇準備運動・ボール慣れをする。 • 対面パス、ボール鬼をする。 ◇工夫した規則でゲームをする。 ゲーム1→チームの時間→ゲーム2→チームの時間→ゲーム3 • チームの時間では、作戦の見直しや修正、練習を行なう。 ◇整理運動をする。 ◇チームごとに学習を振り返り、記録する。 • 作戦や友達のよさについて話し合う。 ◇全体で本時の学習を振り返る。 • チームや友達のよさを発表し合う。	○対戦相手、コート、工夫した規則が分かるような図を示し、その場で確かめられるようする。 ○自分たちのめあてに向かって活動しているかについて觀察し、助言・称賛する。 ○話合いでは、作戦の見直しができるように必要に応じて助言する。 ○ゲームの中で自分たちの作戦やめあてが生かされていたかどうか確認するように投げ掛ける。

5 「法」に関する教育と関連がある本時の展開

(1) 本時のねらい（第4時）

- ・規則を守って運動をし、ゲームの勝敗を素直に認めることができる。
- ・ゲームを通して、みんなが楽しむことができる規則を工夫することができる。

(2) 本時の展開

学習活動と内容	指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)	評価
<p>1 準備をした後に集合・整列し、学習のねらいや進め方、規則を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までに決めた規則を確認する。 <p>(ねらい) 自分たちに合うゲームを工夫しよう。</p> <p>〔本時の規則〕(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレーヤー4人 ・ハーフコート ・サイドラインの中央からスローインをしてスタートする。 ・ドリブルはなし。 ・ボールを持ったら走ることはできない。 	<p>○場の安全を確認する。</p> <p>○掲示物を使用して、本時の学習の流れや規則を理解しやすいようにする。</p> <p>★規則の工夫を考えながら、ゲームをするように伝える。</p>	
<p>2 準備運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとにウォーミングアップをする。 ・対面パス、ボール鬼をする。 	<p>○声を掛けながら、必要な部位を十分にほぐすように促す。</p>	
<p>3 試しのゲームをする。</p> <p>ゲーム1 (5分) +チームの話し合い (1分) ↓ ゲーム2 (5分) +チームの話し合い (1分) ↓ ゲーム3 (5分) +チームの話し合い (1分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームごとにチームで規則について話し合い、意見を記録しておく。 	<p>★チームの話し合いを記録するカードを用意する。</p> <p>★話し合いで、規則を理解できたか、今の規則で工夫した方がよい点はないかなどの観点を示すようとする。</p> <p>【態度】</p> <p>□規則を守って運動をし、ゲームの勝敗を素直に認めようとしている。 (観察)</p>	
<p>4 整理運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとにクールダウンをする。 		
<p>5 チームごとに話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが楽しむことができる規則の工夫について話し合い、意見をまとめる。 		
<p>6 全体で話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとに規則の工夫について話し合った意見を出し合い、必要に応じて修正していく。 <p>・みんながボールに触れるように、全員パスができたらボーナス点にしよう。</p> <p>・パスがつながるように、3歩まで歩いていいことにしよう。</p> <p>〔工夫した規則〕(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員にパスを回したらボーナス点が加わる。 ・3歩まで歩いてよい。 	<p>★規則を工夫する視点と変更する理由をはっきりとさせて話し合うように伝える。</p> <p>★規則を自分たちでつくることで、規則の内容を把握し、それを守ることを意識できるようにする。</p> <p>【思考・判断】</p> <p>□みんなが楽しむことができる規則を工夫している。 (発言、カード)</p>	

体育科 「ネット型ゲーム(ソフトバレーボール)」(第5・6学年)

1 目標

- 【技能】 ソフトバレーボールの楽しさや喜びに触れ、チームの連係による攻撃や守備によって攻防することができる。
- 【態度】 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようとする。
- 【思考・判断】 ルールを工夫したり自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようとする。

2 「法」に関する教育において育てたい児童・生徒像との関連

<「法」に対する興味・関心>

- みんながより楽しむことができる活動にするために、自分たちで工夫してルールをつくることに興味・関心をもつ。

<「法」に対する知識・理解>

- ゲームにおけるルールは、みんながより楽しく活動するためのものであることを理解する。

<「法」に基づき社会の形成に参画する態度>

- みんなで決めたルールの大切さを意識し、それを守って学級全員で楽しく活動することができる。

3 「法」に関する教育とかかわりのある主な指導内容との関連

本単元は、小学校学習指導要領体育科の第5・6学年の内容「E ボール運動」の(2)「運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようする。」との関連を図って設定している。

4 指導計画 (全8時間)

時	主な学習活動	主な指導上の留意点 (★「法」に関する教育と関連があるもの)
①	<p>みんなが楽しむことができるようルールを工夫しながら試しのゲームをしよう。</p> <p>◇学習のねらいや進め方を知る。 ◇ルールについて話し合い、「はじめのルール」をつくる。</p>	<p>★ソフトバレーボールを基本しながらも、クラスの実態に応じてみんなが楽しむことができるようなルールをつくっていくことを確認する。</p>
② 本時	<p>◇ルールを確認する。 ◇試しのゲームをする。 ◇みんなが楽しむことができるルールについて話し合う。</p>	<p>★チームの人数、ネットの高さ、パスの回数、サーブの仕方、得点の仕方など、視点を明確にしてルールをつくるように伝える。</p>
③ ④ ⑤ / ⑥ ⑦ ⑧	<p>チームの作戦を意識して、いろいろなチームとゲームを楽しもう。</p> <p>◇本時の学習内容を知る。 ・チームの作戦、自分のめあてを確認する。 ◇準備運動・ボール慣れをする。 ・チームごとにウォーミングアップをする。 ・対面パス、円陣パスをする。 ◇リーグ戦 [③④⑤]、対抗戦 [⑥⑦⑧] チームの時間 [⑥⑦⑧] に取り組む。 ・リーグ戦：ゲーム1→ゲーム2→ゲーム3 ・対抗戦：ゲーム1→チームの時間→ゲーム2→チームの時間→ゲーム3 ・チームの時間では、作戦の振り返りや修正、練習をする。 ◇整理運動をする。 ・チームごとにクールダウンをする。 ◇チームごとに学習を振り返り、記録する。 ・チームの作戦やルールの工夫、友達のよさについて話し合う。 ◇全体で本時の学習を振り返る。</p>	<p>○学習の流れや、対戦相手、コートが分かるような図を示し、その場で確かめられるようにする。 ★ゲームのときの挨拶やゲーム中の声掛け、ルールに則って活動している児童を把握し称賛する。 ○作戦を意識したプレーができるように、ボールの扱いを視点に観察し、よさを見付けて声掛けをする。 ○チームの時間を有効に活用できるように、作戦について助言したり資料を示したりする。 ★ルールや場は必要に応じて話し合い、より楽しめるものに変更したり改善したりしながら、みんなが楽しんで活動できるようにしていくことの大切さに気付くようにする。</p>

5 「法」に関する教育と関連がある本時の展開

(1) 本時のねらい（第2時）

- ・ルールやマナーを守って安全に運動をすることができる。
- ・ゲームを通して、みんなが楽しめるようにルールを工夫することができる。

(2) 本時の展開

学習活動と内容	指導上の留意点 （★「法」に関する教育と関連があるもの）	評価
<p>1 準備をした後に集合・整列し、学習のねらいや進め方、ルールを確認する。</p> <p>（ねらい） みんなが楽しめるようにルールを工夫しながら試しのゲームをして、ソフトバレーボールを知ろう。</p> <p>・前時に決めた「はじめのルール」を確認する。</p> <p>【はじめのルール】（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレーヤー4人 ・バドミントンコート ・ネットの高さ2m ・ワンバウンドはよい ・何回で返してもよい ・サーブは下から打つ 	<p>○場の安全を確認する。</p> <p>○掲示物を使用して、本時の学習の流れやルールを理解しやすいようにする。</p>	
<p>2 準備運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとにウォーミングアップをする。 ・対面パス、円陣パスをする。 	<p>○声を掛けながら、必要な部位を十分にほぐすように促す。</p>	
<p>3 試しのゲームをする。</p> <p>ゲーム1（6分）+チームの話合い（1分） ↓ ゲーム2（6分）+チームの話合い（1分） ↓ ゲーム3（6分）+チームの話合い（1分） ・ゲームごとにチームでルールについて話し合い、意見を記録しておく。</p>	<p>★ルールの工夫を考えながら、試しのゲームをしていくように伝える。</p> <p>○声を掛けながら行うように促す。</p> <p>★チームの話合いを記録するカードを用意する。</p> <p>・みんながボールに触ることができるよう、1回でボールを返すのはなしにしよう。</p> <p>・いろいろなポジションができるように、ローテーションするようにしよう。</p>	<p>【態度】</p> <p>□ルールやマナーを守って、安全に運動をしようとしている。（観察）</p>
<p>4 整理運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとにクールダウンをする。 		
<p>5 チームごとに話合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが楽しめるルールの工夫について話し合いで、意見をまとめる。 		
<p>6 全体で話合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとにルールの工夫について話し合った意見を出し合い、必要に応じて修正する。 <p>【工夫したルール】（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回返しは、なし ・ローテーションは、あり ・サーブは、2回までよい <p>・まだみんなうまくできないから、サーブは2回までしてもよいことにしよう。</p>	<p>★ルールを工夫する視点と変更する理由をはっきりとさせて話し合うように伝える。</p> <p>★ルールを自分たちでつくることで、ルールの内容を把握し、それを守ることを意識できるようにする。</p>	<p>【思考・判断】</p> <p>□みんなが楽しむことができるようにルールを工夫している。（発言・カード）</p>